

令和2年度 生徒自ら行う学習環境整美事業実績報告書

1 実績内容

事業名	中庭への砕石敷設事業
実施主体名	放送部・地域交流委員会の生徒有志
実施人数（生徒）	7名
〃（保護者）	
〃（職員等）	1名
実施日	11月7日（土）
事業内容	二棟北の犬走りに敷設されている「玉砂利」（約40平米）部分を撤去し、砕石を敷き詰めて転圧して整地を行い、とんぼ祭（文化祭）開催時に逼迫する搬入関係車両等の駐車、並びに生徒の駐輪スペースを確保した。

2 事業費 88,000 円

3 事業成果

○事業を実施した結果、教育的効果（生徒の取組み等）の状況

参加した生徒達は砂利の敷設自体が初めての経験で、砂利の運搬、平らにすること、プレート（転圧機）の操作等、単純作業のようで難しい作業のとても良い経験となった。特に、「玉砂利を撤去した後何立米の砕石を入れるか」、実地で計測し責任を持って発注する経験は、概数で事象をつかむいい実践となった。今回は、40平米に8cmの深さで砕石を入れる計画で、「少し余る量を発注したい」という要請に、「5立米の発注」という回答を出した。参加者でドキドキしながら作業し、結局1立米程のあまりとなり、この砕石は他の校地の補修に役立った。

《作業前》



《作業中》



《作業後》



○事業を実施する上での問題点

業者に「参加生徒の教育的な実践」の意味を事前に説明し、理解しておいていただくことが必要だと感じた。（今回は、いい状況で実施できた。）

○今後、本事業に要望すること

生徒が安全に活動できる作業状況を確保し、なるべく実践範囲を広げたい。それによって、生徒自身の校内環境に対する意識の啓発につなげていきたい。